

2026年10月15日
損害保険ジャパン株式会社
SOMPOひまわり生命保険株式会社

磐田市との「地方創生に係る包括連携協定」の締結について

損害保険ジャパン株式会社(代表取締役社長:石川 耕治、以下「損保ジャパン」)とSOMPOひまわり生命保険株式会社(代表取締役社長:久米 康樹、以下SOMPOひまわり生命)は、静岡県磐田市(市長:草地 博昭、以下「磐田市」)と「地方創生に係る包括連携協定」を2026年10月14日に締結したことをお知らせします。

1. 背景・経緯

磐田市は、市民が安心・安全に暮らせるまちづくりや、豊かな自然環境と充実したスポーツ資源を活かした健康増進・子育て支援など、魅力ある地域づくりに向けた様々な施策を推進しています。

損保ジャパンは、地域社会の安心・安全を支えるため、防災・減災や交通安全に関するリスクマネジメントのノウハウを広く提供しています。

SOMPOひまわり生命は、「ウェルビーイング応援企業」として、健康・介護・老後資金などの社会課題に向き合い、各地で健康増進や疾病予防、健康経営の普及支援などの取組みを進めています。

損保ジャパンおよびSOMPOひまわり生命は、磐田市が目指すまちづくりの理念や取組みに深く賛同し、磐田市に包括連携協定の締結を提案し、このたび協定締結に至ったものです。

2. 協定の目的

損保ジャパンおよびSOMPOひまわり生命が有する保険商品・サービスや独自のノウハウを活用することで、地域住民の皆さまの課題解決と磐田市のさらなる活性化を目指します。

3. 協定の内容

本協定に基づき、以下の項目において連携・協力して取り組みます。

- (1) 防災・減災に関すること
- (2) 健康増進・福祉に関すること
- (3) 交通安全・モビリティに関すること
- (4) スポーツ振興に関すること
- (5) 子育て・教育に関すること
- (6) その他、地方創生の実現に資すること

4. 今後について

損保ジャパンとSOMPOひまわり生命は、両社にとって不可欠なパートナーである地域の保険代理店と共に、今後も磐田市と緊密に連携・協力しながら、それぞれの強みを生かして、安心・安全なまちづくりや市民の皆さまのウェルビーイング向上など、地方創生の実現に向けて貢献していきます。

本協定に基づく具体的な取組みとして、損保ジャパンは、2026年11月に磐田市・袋井市・森町で実施される令和8年度静岡県総合防災訓練の磐田市内の会場において、親子向けの防災学習プログラムである「防災

ジャパンダプロジェクト」を提供します。

SOMPOひまわり生命は、2026年11月に磐田市が開催するひとり親同士の交流イベント「ひとり親家庭おしゃべりカフェ」において、市内のシングルマザーの方を対象としたライフプラン・家計管理に関するお金の基礎講座に講師を派遣します。

【協定式の様子】



中央:磐田市 草地博昭市長

左 :損保ジャパン 浜松支店長 大野 昌彦

右 :SOMPOひまわり生命 静岡統括部長 森 俊彰



※地域の保険代理店を交えての撮影

以上